

「新型コロナウイルス感染症」に関して

現在、世界各地で拡大している「新型コロナウイルス感染症」に関して、当町でも令和2年3月13日に「芝山町新型コロナウイルス感染症対策本部」が設置され、国や県・その他関係機関との連携を強めながら、感染予防に取り組んでいます。

感染を防ぐためにできること

風邪やインフルエンザ対策と同様に「**咳エチケット**」「**手洗い**」「**アルコール消毒**」などで感染対策を行うことが重要です。

また、以下のことに特に注意し、一人一人が感染予防に心掛けてください。

＜**手洗い**＞ 外出先からの帰宅時や料理の前後、食事前などにこまめにせっけんで手を洗いましょう

＜**規則正しく**＞ 普段から十分な睡眠とバランスのよい食事を心掛け、免疫力を高めておきましょう

＜**咳エチケット**＞ 咳やくしゃみなどの症状がある方は、マスクの着用やティッシュ・ハンカチなどで鼻と口を覆うなど、咳エチケットを行いましょ

＜**回避**＞ 換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることはできるだけ避けましょう（イベントや行事への参加を控える）

＜**留意**＞ 持病がある方やご高齢の方は、できるだけ人混みの多い場所を避けるなど、より一層注意しましょう

～お知らせ～

☑ 4月以降に町で開催されるイベントや行事、会議などは感染拡大防止のため中止および延期となる可能性がありますので、各担当課の最新情報をご確認ください。

☑ 新型コロナウイルス感染症に関する情報は「**町ホームページ**」や「**住民情報メール**」などで随時発信しておりますので、ご確認ください。

（芝山町ホームページQRコード） →



感染症に関する相談・受診について

以下のいずれかに該当する方は、帰国者・接触者相談センターにご相談ください。

◆ 風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続く方（解熱剤を飲み続けなければならない方も同様）

◆ 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある方

■ 特に注意が必要な方

高齢者、糖尿病・心不全・呼吸器疾患（COPDなど）の基礎疾患がある方や透析を受けている方、

免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている方は重症化しやすいので、症状が2日間程度続く場合はご相談ください（妊娠中の方も早めにご相談ください）。

■ 留意事項

症状のことなどで相談をした際は、帰国者・接触者相談センターから勧められた医療機関を受診し、複数の医療機関を受診することはお控えください。

また、医療機関を受診する際は、マスクの着用や手洗い・咳エチケットの徹底をお願いします。

感染症に関する電話相談窓口について

○ 帰国者・接触者相談センター

山武健康福祉センター（山武保健所） ☎0475-54-0611

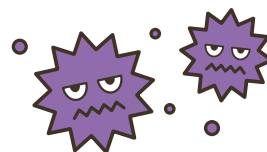
平日の午前9時から午後5時まで対応

○ その他の電話相談窓口

千葉県電話窓口 ☎0570-200-613（コールセンター対応）

24時間対応（土・日、祝日を含む）

※ 帰国者・接触者相談センターの対応時間外や、感染症に関する一般的なことはこちらにお問い合わせください。





感染症対策へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう



1 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



2 手の甲をのぼすようにこすります。



3 指先・爪の間を念入りにこすります。



4 指の間を洗います。



5 親指と手のひらをねじり洗います。



6 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう



× 何もせずに咳やくしゃみをする

× 咳やくしゃみを手でおさえる



○ マスクを着用する(口・鼻を覆う)

○ ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う

○ 袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を確実に覆う



2 ゴムひもを耳にかける



3 隙間がないよう鼻まで覆う

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

厚生省 検索

